



卓上型LCD搭載 光ファイバ端面 マイクロ스코ープ

光ファイバ端面検査ハイパフォーマンス&自動判定 オートフォーカス機能搭載のFVAi 新シリーズと デスクトップ・マイクロSCOPE FVDi 新シリーズ

光ネットワーク障害のトラブルシューティング要因のNo.1は光ファイバ接続箇所の汚れ、そのため光ファイバの取扱は端面の清浄度を保つことが必然。

光ファイバの生産工場ならこれほど重要なことはありません。コネクタ端面検査は、製造工程におけるいくつかの段階で必須です。また、端面の受入基準として業界標準のIEC61300-3-35では、仕事の質を証明するかのように多くのメーカーをリードしてきました。

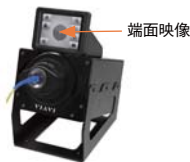
新製品FVAi卓上型LCD搭載マイクロSCOPEは、光ファイバ・コネクタ製造のための理想的な検査ソリューションです。それは製造・生産工程のどの段階でも、スループットを最適化するために、高い生産性の単一のシステムを提供します。FVAiにはLCDモニターが搭載されているので、FVA-2400シリーズのように常にPCに接続する必要はありません。3.5インチのタッチパネル対応LCDディスプレイにより、デバイスを制御できます。さらに、FVAiは生産現場でのワークフローの効率を最適化するために、オートフォーカス搭載により自動挿入試験を含むいくつかの時短および自動化機能を内蔵しています。

なお、出力ポートとしてVGA外部ディスプレイ・ポートとUSBポート（排他制御）を搭載しているため、万が一搭載LCDが故障してしまった場合や、大きく端面画像を表示したいケースのために、外部VGAモニターまたはUSB2.0ポートを備えたPCに接続することができます。

FVAiは光ファイバ生産工場における最終工程となる研磨後の品質検査について理想的な卓上型マイクロSCOPEです。

**スタンドアロン・デバイスとしても、外部モニター出力
またはPC USB接続でも使えます。**

単体LCDモード



VGAモード

VGAモードでは、搭載LCDを操作パネルとして利用可能



VGA外部LCDモニター



USBモード

キーとなるアドバンテージ

- ✦ 製造現場のスループット最適化により生産性の向上
- ✦ 端面検査のための完全に自動化されたシステムで検査から主観性を排除
- ✦ コンパクトな設計で貴重な机上スペースを節約できます
- ✦ PCや外部ディスプレイなしで、検査結果をデバイス上に保存可能
- ✦ パッチコードを挿入するだけ「自動フォーカス&判定結果&保存まで」総検査時間短縮。
- ✦ IEC受入基準IEC61300-3-35 Ed1.0およびEd2.0による判定（選択可能・編集可能）
- ✦ 判定機能の無いFVDnシリーズも販売予定（端面画像キャプチャだけ可能な製品）

特長

- ✦ 端面検査と判定のオールインワン・デバイス
- ✦ FVAi自動フォーカス、自動センタリング共通
- ✦ 汚れと傷の個数をカウントして表示
- ✦ 自動分析と良否判定結果を表示
PASS（合格）/FAIL（不合格）
- ✦ 全自動ばかりでなく、全手動または手動ステップを任意に設定可能
- ✦ 300個以上のコネクタ判定結果をストレージ可能
- ✦ 統合されたカラーLCDタッチ・スクリーン
- ✦ 直観的な操作が可能なGUIとアイコン
- ✦ VGAポートとUSBポート両搭載により、外部表示に対して柔軟な対応
- ✦ 2ポートのUSBコネクタにより、外部マイクロSCOPEとしてP5000iを接続可能、またUSB光パワーメータの定番MPシリーズや新世代PowerChekも接続可能

ワークフローの効果的な最適化により、 端面画像の保存時間の短縮

生産現場における時は金なり、第二のボトムラインとして影響を与える可能性があります。最初から品質の良い光ファイバをインフラ接続現場やさらに先の組立工場で利用されることで、製造されている光ファイバ全体の品質評価は高くなるはずですが、光ファイバ端面を検査することはもはや製造プロセスから切り離せなくなっています。

未だにアナログ・デバイスを使用している工場では、デバイス自体の重量や大きさ、あるいは消費電力などが増大している上に、アナログ・デバイスによる個体性能差や一定のトレーニングの必要性と人間の主観性や眼による性能差により、品質維持のために電気代コストと人件費が抑えられなくなっていることでしょう。

FVAi卓上型LCD搭載マイクロスコープは、高速で信頼性が高く、未経験者が操作可能であり、シームレスなシステムで最適化されたスループットとワークフローを確保するための機能を備えて、これらの課題を克服できます。

- ❖ 検査端面フェルールをヘッドの挿入口に差し込んで、Auto Focusアイコンをタッチします。挿入された端面に焦点が合致し、IEC判定基準で検査し、結果を表示します。「合格」または「不合格」
- ❖ オプションのP5000iマイクロスコープを接続しておけば、パッチコードの接続先のレセ側（メス側）コネクタの検査も手元のボタンを1プッシュするだけで検査できます。
- ❖ 全自動設定では、フェルール挿入するだけでオートフォーカス、自動テスト、自動ファイル名設定を含め、様々なワークフロー・オプションから選択してアクティブ化するだけで、自動化プロセスのレベルを取捨選択し、テスト後に自動保存まで設定可能。
- ❖ テストのグループ機能により、1つのコネクタ付ケーブルの両端のテスト結果を1つのレポートに保存したり、多芯MPOコネクタの12/24心のテスト結果を統合したりできます。
- ❖ テストのグループ機能には更に先進的な機能があります。USBポートに接続されたUSB光パワーメータのデータを端面検査後に統合してレポートに表示する機能です。光ファイバ・ケーブルとLASERを送信するデバイスを含めて検査できます。端面検査の合格後に光パワーデバイスからのロス測定することで、ケーブルの認証だけでなく、光損失のパワーレベルも含めて検査できるようになっています。

FVAi オーダー情報 (オートフォーカス搭載)

製品構成	製品型番
FVAi 高倍/低倍 デュアル倍率	FVAi-2400
FVAi 高倍/低倍 デュアル倍率、LWD (MPO™ガイドピンが挿入可能)	FVAi-2400-L
FVAi 高倍/低倍 デュアル倍率	FVAi-2200
FVAi 高倍/低倍 デュアル倍率	FVAi-2080

FVDi オーダー情報

製品構成	製品型番
FVDi 高倍/低倍 デュアル倍率	FVDi-2400
FVDi 高倍/低倍 デュアル倍率、LWD (MPO™ガイドピンが挿入可能)	FVDi-2400-L
FVDi 高倍/低倍 デュアル倍率	FVDi-2200
FVDi 高倍/低倍 デュアル倍率	FVDi-2080

直観的なタッチ操作が可能



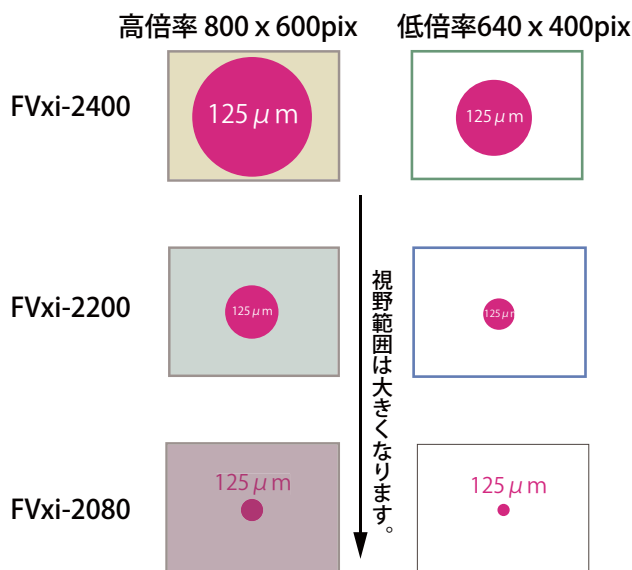
- ☑ アイコン表示
- ☑ タッチ・スクリーン・インターフェース
- ☑ マルチランゲージ対応
- ❖ VGA表示中は操作用になりません
- ❖ 時計内蔵
- ❖ VGA出力解像度640×480ピクセル
- ❖ AC電源アダプタによる給電

- ❖ 内蔵ストレージ300件+ (低倍・高倍率静止画保存&判定データ/1件)
- ❖ 外部追加オプションUSBデバイス用ポート×2ポート搭載

追加オプションUSBデバイス

	P5000i デジタル端面検査マイクロスコープ 着脱変更可能な検査Tipにより、様々な光コネクタに対応し、端面の検査&良否判定を行うことができます。
	MPシリーズ 光パワーメータ 760~1650nmの範囲で校正波長1nm単位で設定・測定可能な手の平サイズのUSBパワーメータ。
	PowerChek 光パワーメータ 測定用光ケーブルを必要としない、非接触型受光パワーメータ。Bluetooth/USB搭載し、小さな液晶タッチパネルでも簡単動作可能。

高倍/低倍 のイメージの見え方イメージ一覧 (125μmクラッドを想定) ※実際はモノクロ映像です。



販売元

Viaviソリューションズ株式会社

〒163-1107 東京都新宿区西新宿6-22-1

新宿スクエアタワー7F

<http://www.viavisolutions.com/ja>

VI.AVI

日本国内正規販売代理店

株式会社ピーエスアイ

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-5-3

建成新宿ビル4F

Tel: 03-3357-9980 Fax: 03-5360-4488

大阪営業所

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5-11-10

第三中島ビル8F

Tel: 06-4805-9601 Fax: 06-4805-9610

<http://www.psi.co.jp>

お問い合わせ先